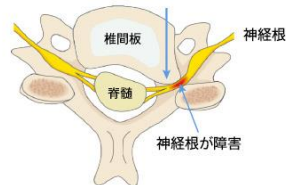


図 1



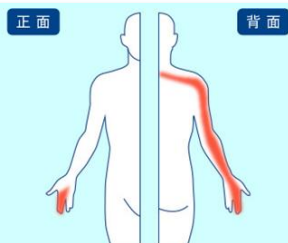
頸椎の変性により、椎間孔の狭窄が生じ、
神経根が障害された状態

【頸椎横断面図】 椎間板変性によって生じた
骨の引っ張り(骨棘)



(例) 頸椎症性神経根症の場合

頸の部分で神経が障害
されると頸だけではなく
肩や腕などにも
痛みが出ることがあります。



※ 痛みの範囲はイメージです。

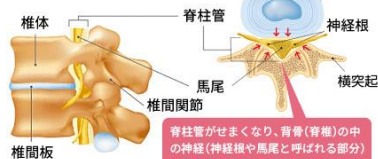
図 2



腰のあたりにある脊柱管が狭くなって神経
(神経根や馬尾と呼ばれる部分)が障害された状態

【側面】

【断面】



(例) 腰部脊柱管狭窄症の場合

腰の部分で神経が障害
されると腰だけではなく
お尻や足などにも
痛みが出ることがあります。



※ 痛みの範囲はイメージです。

森医院通信

やまいのはなし

2021年10月号

Pickup!

神経ブロック

「神経ブロックは一時的な麻酔にすぎず、薬が切れたら元の状態に戻る」と思われがちですが、神経ブロックの治療効果は「一時的な麻酔」だけではありません。

神経ブロックの重要な効果は、麻酔によって興奮した神経を落ち着かせ「痛みの悪循環」を断ち切ることにあります。

「痛みの悪循環」とは「痛み」→「痛みで神経が興奮」→
「血管や筋肉が緊張」→「血行が悪化」→「痛みが増す」というサイクルを指します。

麻酔で「痛みの悪循環」を断ち切り、血行が改善されると麻酔が切れても、注射前と比べて患部の状態が改善されているため痛みが和らぎます。

圧迫されている神経根に対する、神経根ブロックや痛みで興奮した神経を鎮める、交感神経ブロックなどがあります。

森 医 院

内科・循環器内科・リハビリテーション科

〒500-8322

岐阜県岐阜市香取町 3-48

TEL : 058-251-4452

<http://www.moriiin.com/>